

令和3年7月1日

地区弓道団体長 各 位

新潟県弓道連盟

会長 小林 憲 二

(公 印 省 略)

公認スポーツ指導者資格の取得の取り扱いについて（お知らせ）

令和3年度の公認スポーツ指導者資格の取得については、新型コロナウイルス感染症拡大により、全国において従来どおりの講習会の実施は難しい状況であり、このような状況を踏まえ、今年度は、課題レポートの提出により対応するよう、全日本弓道連盟より指示がありました。

新潟県弓道連盟では、指示どおり資格取得希望者に対し、課題レポートの提出をもって「専門科目受講免除」とすることにいたします。

課題レポートの提出については、下記のとおり周知いただくと共に対応ください。

さて、公認スポーツ指導者とは各地連で行う審査会の審査員及び講習会の講師並びに競技会での審判に必要な地方委員資格には、(公財)日本スポーツ協会の認定する公認スポーツ指導者資格の保有が必須となっています。また、各地区弓道教室の講師や学校部活動での指導者は保有が望ましいことになっています。

しかし、公認スポーツ指導者資格を取得するには「共通科目Ⅰ〈受講料21,000円程度〉」「専門科目〈受講料15,100円〉」に合格しなければならず、「共通科目Ⅰ」は原則全員が検定を受けなければなりません、「専門科目」については今年度に限り課題レポートの提出により専門科目免除の手続きができます。

新潟県弓道連盟では、地区弓道教室での講師も有資格者であることが望ましいことから、下記の条件を満たす者は諸事情をお汲み取りいただき、資格取得にご理解をお願いします。

記

1. 取得者条件

条件1：錬士取得後4年以上の者（教士・範士取得者含む）

条件2：五段取得後4年以上の者

条件3：学校教育法の定める教員（式段以上）で、弓道部指導者として所属長の推薦がある者

2. 課 題

条件1対象：指導者として自身のあるべき姿勢や心構えについてどう考えているか述べよ。

条件2対象：弓道が人々に持続的に愛好されているのはなぜか述べよ。

条件3対象：弓道部員が弓道で如何なることを学ぶことに期待するか述べよ。

3. レポートについて

必ず様式6の【課題試験用原稿用紙】を活用の上、4枚以上お書きください。パソコンで作成可。ただし、参考文献を使用した場合は、末尾に必ず明記してください。

4. 課題レポートの提出期間及び手数料

(1) レポートの提出期間

令和4年1月3日（月）から令和4年1月31日（月）

(2) 免除手数料

レポート到着後、振込用紙をお送りいたします。

5. 提出先

【E-mail の場合】

duke_tyyk@olive.plala.or.jp

【郵送の場合】

〒959-1265 燕市道金 375 番地 清水 強 方 新潟県弓道連盟

※ FAXでの提出は受け付けませんので、ご注意ください。

6. その他

- ・資格の取得スケジュールは、添付の「事務手続きマニュアル」をご覧ください。
- ・資格取得までの手続きについては、その都度、県弓連よりお知らせしますので、連絡をお待ち願います。

【担 当】

新潟県弓道連盟

副理事長 清水 強

TEL : 090-3646-6980

E-mail : duke_tyyk@olive.plala.or.jp